

科目	物理基礎	単位数	2	学年	2	学級	ABCG	学科	普通科・国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	------	----	-----------

学習の到達目標	<p>1 物体にはたらく力や物体の運動と力の関係を学習し、運動方程式とその立て方を習得します。また、仕事とエネルギーを定義し、力学的エネルギー、熱、電気エネルギーなどが相互に変換されるしくみを理解します。</p> <p>2 波の特徴である反射・屈折・回折などの諸現象を学習し、波の基本的な性質を理解します。さらに、具体的な例として、音や光の波としての性質を理解します。</p> <p>3 生活に欠かせない電気の様々な性質を学習することにより、電気のしくみを理解します。</p>
使用教科書 副教材等	<p>教科書：第一学習社 高等学校 物理基礎</p> <p>副教材：第一学習社 セミナー物理基礎</p>

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	物体の運動	一直線上を運動する物体について、これらの量の表し方を学び、具体的な現象に適応できるように学習します。
	5	力のはたらきとつりあい	いろいろな種類の力の性質について学習します。
		運動の法則	ニュートンが「運動の法則」としてまとめた「力と運動の関係」について学習します。運動方程式とその立て方などについて学習します。(斜面上の運動、2物体の運動、力のモーメントなど)
	6	仕事と力学的エネルギー	質点から大きさのある剛体を考えることにより、何が変わるかを学習します。
	7	熱とエネルギー	物体の運動や熱、電気などの様々な物をエネルギーという量を通じて学習します。
	9		
後期	10	波の性質	波の伝わり方や重ね合わせなど、波の一般的な性質を学習します。波としての光の基本的な性質や、光が示す様々な現象を波の一般的な性質と関係させながら学習します。
	11	音波	音が示す波としての性質や、音特有の現象について詳しく学習します。
	12		
	1	静電気と電流	電気の性質を表す基本的な量、電気を熱に変える(ジュール熱)、電力などについて学習します。
	2	電流と磁場	我々を取り巻く多くの電気機器に用いられているモーターと、電気を取り出している発電機に注目し、その基本的な構造と原理について学習します。
	3	エネルギーとその利用	我々がコンセントから取り出して使っている交流について、さらに、放送や携帯電話などで利用されている電波の性質について学習します。
評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	授業への取り組み、ノート、発表、提出物、実験時の協調性、定期考査	
	思考・判断・表現	授業中の問答、定期考査、レポート	
	観察・実験の技能	実験技術、実験のまとめ、定期考査、レポート	
	知識・理解	定期考査、小テスト、レポート	
	評価方法	①毎時間の授業の取り組み、②授業ノート、③観察、実験レポート、④定期考査、小テスト、⑤課題プリント⑥出席状況	
担当教諭から	常に、自然科学に対して関心を持って身近な物を見つけていってください。1時間1時間の授業を大切に受けていってください。疑問に思うところがあったらいつでも聞きに来てください。		